

タイトル

応募部門：下記より**ひとつ**を選んで●を入れてください

段差が刻む、心地よい日常のリズム

☐ 戸建て全面 ☐ マンション全面 ☒ リビングダイニング
☐ キッチン ☐ サニタリー ☐ 個室
☐ 外まわり ☐ 玄関・ホール

基本情報

邸名	H邸					築年数	42	年	構造	RC		造	14	階建
該当部分工事費	700	万円	総工事費	1,300	万円	建築確認申請の有無				☐ 有 ☒ 無				
増築面積		m ²	減築面積		m ²	居住者	15歳未満		人	15歳以上65歳未満	2	人		
改装面積	60	m ²	※増築・減築の面積を除く			構成	65歳以上		人	ペット				
物件の履歴（自宅、中古購入、空き家活用などの情報）				☐ 施主の居宅		年居住	☒ 空き家または中古住宅の活用							
所在地	都道府県		東京都		市町村	港区		完成年月日		2024年3月29日				

施主様ご要望：リフォームの動機(140字程度で)

リフォーム前の平面図

結婚を機に将来設計と資金計画を見直し、新築も検討しながらもリフォームを決意。ゆるやかに仕切られたワンルームのような空間が理想でありつつ、ダイニング以外の場所が食べ物で汚れるのがすごく嫌で、空間を”用途で分ける”ことをしたいと要望をいただきました。

プラン決定のポイントと工夫(140字程度で)
設計・施工の工夫点、住宅価値を向上させた内容など

室内窓の壁やアールの腰壁で緩やかに仕切りワンルーム感を保ちつつ、あえて構造的に不要な段差をつけたり素材を変えることで空間をゾーニングし、感覚的に用途をわけると切り替えることができるようにしました。段差に腰掛けたりカーペットに座ったり床座により空間の広がりを感じます。

施主様ご感想：満足度など(140字程度で)

空間的にも時間的にも余裕が生まれました。段差や通路幅など細部の快適さを実感し、時間によって変わる光や影を感じて過ごすことも日々の楽しみです。好きな旅行では「この家に置きたいもの」を自然とお土産として選ぶように。家が少しずつ自分たちらしく育っていく喜びを感じています。

性能向上の特性（複数選択可）

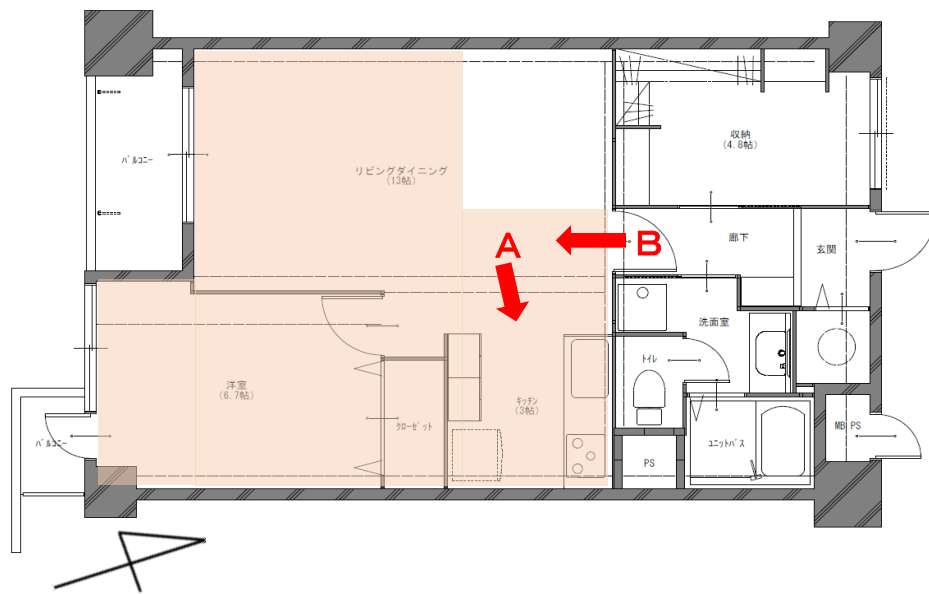
☐劣化対策
 ☐耐震性
 ☒維持管理
☒可変性
 ☒省エネ
 ☐バリアフリー

選択した性能向上の特性で特に配慮した点(50字程度で)

室内窓はガラスを無くし、ダイニングキッチンにまで採光通風できるようにしました。

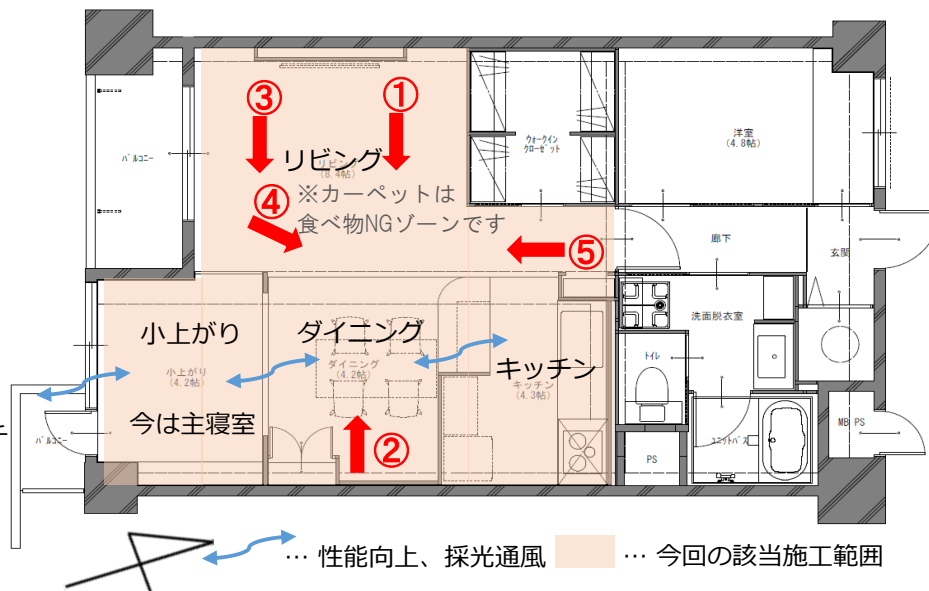
性能向上で、準拠・参考にした数値（性能表示の等級など）
（※わかれば改修前の性能数値と改修後の性能数値を記入）

▲小上がりは今は寝室として使用していますが、子どもが生まれたらキッズスペースや子ども部屋にもできる、可変性のあるリビングの一部のスペースです。



… 今回の該当施工範囲

リフォーム後の平面図



… 今回の該当施工範囲

リフォーム前の写真



元々の床は
段差がない空間でした。

リフォーム前またはリフォーム後の写真（どちらでも構いません）



段差はあえて場所によって高さを変えています。
キッチンダイニングはつながった舞台のように。
小上がりスペースは広い空間の中に
包まれるように囲われた箱を置くように。

